



2021年3月9日
かながわけんなんしふ
 建交労神奈川県南支部
 2021年春闘 No.5
 2020年度推進ニュース⑫通算 209号
 発行責任者 佐藤 章

春闘要求アンケート結果を原点にすえ 組合員・労働者との共同を広げよう！

建交労は、昨年秋から全国で取り組んできた労働者の2021春闘要求アンケートとトラック経営者に向けた経営動向アンケートの3月3日時点での集計結果を発表しました。

そのなかで全国トラック部会の「トラック職場の要求アンケート」は全国から2501人分を集約・集計していますが、神奈川県南支部では64人分（現時点では73人分、昨年の最終集約は65人分）に止まっており、支部の組合員数にも到達していません。

ちなみに神奈川県南支部の一般・パート労働者向けアンケートは、24名分を集約しており昨年の10名分を大きく上回りました。一方、酸素部会アンケートは昨年11人分を集約していますが、2021春闘での集約報告は現時点ではありません。

全国のトラック労働者の集計結果を見ると回答者は建交労の組合員は全体の54.4%でそれ以外の半数近くは他労組の組合員や組合未加入者などからの回答です。

集計の内容は、生活が苦しいとの回答が67.7%で圧倒的多数を占めます（「かなり苦しい26.5%」「やや苦しい41.2%」）。また、年収の全国平均は約413万円で、前年より下がったとの回答が44.7%を占めています。こうした職場の現状を反映してトラック労働者の21春闘での賃上げ要求の平均は月額4万3,816円となっています。

一方、神奈川県南支部のアンケート結果を見ると、建交労の組合員は全体の57.8%と全国的な傾向と大きな相違はありません。しかし、生活が苦しいとの回答は81.2%「かなり苦しい32.8%」「やや苦しい48.4%」と全国平均を13.5%も上回り、賃上げ要求の平均は月額6万1,758円で、全国平均より1万8,000円近く高くなっています。

各分会は、このアンケートの集計結果（別紙）を組合員はもとより、職場と現場で多くのトラック労働者に知らせて組合員以外の仲間と春闘での共同を広げましょう。

建交労神奈川県南支部アンケート&署名などの到達点 2021年3月4日

署名種類	組織名	内外液輸	福岡運輸	田中製菓	イワサワ	中日臨海	扶桑運輸	三昭運輸	ギオン	東進産業	日酸運輸	合同分会	県南支部	地方地域他組織	合計	集計日
政府に核兵器禁止条約批准を求める署名		5		13	10		5	5				9			47	2月25日
		5		13	10		5	5				9			47	3月4日
改憲反対緊急署名		17	5	10	27		5	22	4	5		26		3	124	2月25日
		17	5	10	27		5	22	4	5		26		3	124	3月4日
70歳以上の医療負担反対		1			18	5	3		1	2		9			39	3月4日
20春闘トラックアンケート		6	1	2	27		3	6		9		19			73	3月4日
20春闘一般アンケート				24				3							27	3月4日
トラック労使団体署名		1		1	1		1		1	1		1	1		8	3月4日
トラック労使個人署名		15	5	7	15		5	8	4	5		17		8	89	3月4日
3.4中央行動厚労省署名		8		4			4		1	9		14		2	42	3月4日